

那珂川系 F1 種苗の河川での成長や釣れ具合を調査しました！

～鹿沼市黒川漁協_アユ解禁日～

2024. 6. 6 栃木県水産試験場

黒川漁協管内の黒川で、昨年那珂川に早期遡上したアユから作出した那珂川系 F1 種苗の成長や釣れ具合を調べるため解禁日の釣獲状況を調査しました。

この漁場では、那珂川系 F1 種苗 1 万尾に標識（脂ビレ切除）し、4 月 5 日に放流しました。

調査結果から、解禁日 1 日で 680 尾の那珂川系 F1 が釣獲されたと推定され、放流量に対する回収率は 6.8% となりました。無標識魚（七色 F4&新とちぎ）の回収率と比べると 0.77 倍とやや低い値でしたが、2017 年に同じく黒川で放流試験を行った那珂川系 F2 種苗と比べると約 4.3 倍と非常に高い値でした。つまり、今回作出した那珂川系 F1 は、十分に釣れ具合の良い種苗であると言えます。

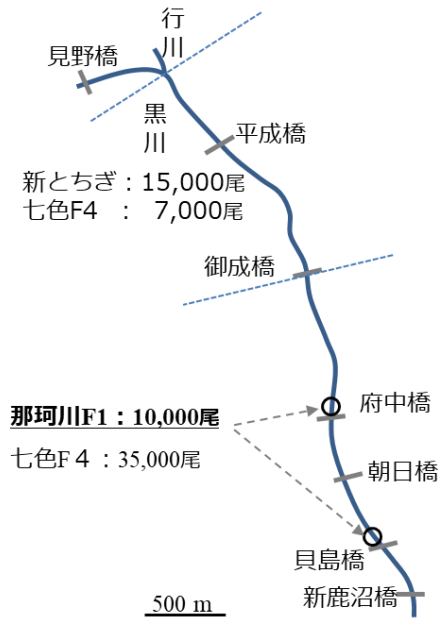


図1 種苗ごとの放流状況

表1 系統ごとの釣獲尾数と回収率の推定結果

系統	放流量 (尾)	釣獲尾数 (尾)	回収率 (釣獲/放流)
新とちぎ	15,000	5,018	8.8%
七色F4	42,000		
那珂川F1	10,000	680	6.8%
計	67,000	5,698	8.5%

参考) 2017年の放流試験の結果
場所：黒川（小来川地区）
系統：那珂川F2
解禁日の回収率：1.6%